

神戸市視協会報



第135号 令和5年1月20日発行

一般社団法人

神戸市視覚障害者福祉協会

新年のご挨拶

会長 福井照久

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昔のうさぎはあと一歩で油断して亀に負けてしまいましたが、今年のうさぎは油断しません。丑でも寅でも、コロナウイルスにとどめを刺すことができませんでした。今年、うさぎはきっと長い耳とピョコピョコジャンプで、オミクロンであれ、何であれ私たちの生活を脅かすものを一網打尽に蹴散らかせてくれると信じています。そして地球上から争いが消えて、全ての人が生きて喜びを感じあえる年になることを心より願っています。

やっぱりうさぎ年のキーワードは「今年こそ」でいきたいと考えています。今年こそ、あの店へ出かけてあれを食べよう。今年こそあの映画や、大好きなあの人のコンサートに出かけよう。私は今年こそ秋には、あれを飲みながらあれを高らかに歌いたい。とにかく今年こそ今年こそを掛け声に、目標と夢を持ち続けられる年にしたいですね。

さて、市視協でも会員の高齢化が進み、また会員数も激減しています。市視協の未来を考える中で、この問題は暗い影を落としています。しかし手をこまねいていても解決はできません。若い人、いろいろな人に入会していただけるためには、市視協はもっともっと魅力ある活動をする必要があります。

今年は2年に1度の役員改選の年にもなっています。皆様お一

人おひとりの思いや意思が反映されるチャンスです。役員に立候補することも、新しい役員に自分の考えや思いを託すチャンスでもあります。皆様で神戸の視覚障害者が魅力を感じてくれるような市視協として、発展を続けていけるように、知恵と力を合わせていかなければいけない踏ん張りどころです。どうか皆様、市視協の事業や、各区各部の事業にも積極的に参加してください。そして参加した感想や、今後への意見や要望も教えてください。魅力ある市視協に育っていくヒントになります。

まだしばらくは、コロナやインフルエンザの感染予防をしながらの生活が続きますが、くれぐれも気をつけていただき、お一人おひとりが幸多い年になりますように心から願い新年の挨拶とします。

■折野副会長 更生援護功労者厚生労働大臣表彰

会長 福井照久

新年早々に皆様に嬉しいお知らせがあります。

永年兵庫区の支部長として地域福祉に尽力され、また本会の副会長や女性部長として、視覚障害者の福祉の向上に情熱を注ぎ続けておられる折野八千代さんの功績が高く評価され、昨年末に更生援護功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。

皆様を代表して心よりおめでとうございますの気持ちをお伝えしたいと思います。そしていつまでもお元気に過ごされ、これからも障害者の福祉の向上を目指した活動に益々ご活躍していただけるように大きな期待をしております。

更生援護功労者厚生労働大臣表彰を受賞された折野八千代様からのメッセージです。

「この度、このような賞をいただきましたのも皆様のご支援、ご協力があったからです。ありがとうございました。

これからも皆様とともに、力を合わせていきたいと思っております。」

■事業所から新春のご挨拶

会員の皆様、そして市視協の事業所を利用させていただいておられる皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年もまだしばらくはコロナの恐怖は続くと思われませんが、ヘルパーさんにも感染予防対策を徹底していただきながら、皆様に安心と安全をお届けできるような運営に取り組んでまいります。

利用者もヘルパーも一定のルールを守りお互いを思いやることによって、感謝の気持ちが通じ合い質の高い同行援護事業が定着していくと信じております。

ヘルパーから暴言や自尊心を傷つけられるような言葉があれば、それは断じて許せません。利用者からもヘルパーの人格を否定するような言動があってはならないと思います。

利用者の声を聴く会ではメールでのヘルパー依頼や代筆代読の課題など多くの宿題をいただいております。運営委員と事業所スタッフとで知恵を出しながら少しでも皆様に喜んでいただけるように努力を続けてまいります。

またヘルパー研修会では、買い物時で重い荷物を持たされることへの不満や手洗いやマスクの正しい着用をしてくれない利用者もおられるので少し怖いですが、などの声も聞こえています。

いろいろな人からの貴重なご意見を聞きながら今年も健全な事業所の運営を続けていきます。

利用者にもヘルパーにも、今年も幸多い年になりますように心より願いながら新年の事業所からのメッセージとさせていただきます。

令和4年度 神戸市身体障害者福祉大会

1月14日(土)ピフレホールに於いて令和4年度 神戸市身体障害者福祉大会が開催されます。

市視協からも功績のあった次の方を推薦させていただき、表彰を受けていただきます。お祝いと感謝を申し上げます。

援護功労者	特定非営利活動法人 神戸アイライト協会
協会功労者	中村よし乃 (北 区)
内助功労者	濱田きよ子 (長田区)
障害自立功労者	石原ケイ子 (北 区)

本部事業の報告

[令和4年10月1日~12月末]

■第25回 ジョギング&ウォーキング大会

10月28日(金) 出場者 26人 (於)王子スタジアム

暖かい秋晴れの下、ジョギング&ウォーキング大会が行われました。成績は下記のとおりです。

来年も王子スタジアムは使用できるようです。

成績	団体の部	優勝	北・長田合同チーム
	400m A組	優勝	小村恵美子 (垂水区)
		中山財団賞	川久保榮 (灘区)
	400m B組	優勝	福井廣子 (北区)
		中山財団賞	福田正克 (灘区)
	2,000m	優勝	岡崎明美 (垂水区)
		中山財団賞	折野八千代 (兵庫区)

■カラオケを楽しむ会

11月4日(金) 参加者 会員 34人

(於)中山記念会館 1階 大会議室

芸能大会が会場の都合でできなくなり、急遽考えた会。

心配をしていましたけれど、多くの皆様にご参加くださり
楽しく歌ってくださいました。

本当に良かったです。

■第1回 ヘルパー研修会

11月17日(木) 出席者 37人

(於)中山記念会館 1階 大会議室

今回は一般社団法人「ことばの道」代表理事の安居先生を講師としてお招きし、ヘルパーとして利用者の尊厳を尊重した正しい接し方、またお一人おひとりの個性や人格を大切にすること、言葉遣いや、それとは逆に絶対に言ってはいけないこと、してはいけないことなど虐待にもつながるようなことなどを

しっかり研修しました。

活動中にヒヤリとしたこと、ハツとしたこと、そのような体験を共有しながら解決策を探る重要性などについても、皆様に勉強していただき、今後の活動につながる意義ある研修会となりました。

■第1回会員研修会

12月2日(金) 参加者 42人 (於)総合福祉センター 第5会議室

第1部テーマ マイナンバー制度・マイナンバーカード
マイナポイント

講師 神戸市企画調整局デジタル戦略部 係長 ^{おとしゃ} 乙社里奈 様

利点 ・ マイナンバーカードを作れば公的な身分証明書になる
・ オンラインで行政手続きができる
・ マイナポイントがもらえる等
(もらえる期限がありますから、お早めにお問合せください)

手続きはお住まいの区役所・支所・マイナンバーカードサテライト窓口でもできますが予約優先となりますので、まずは下記にお問合せください。

お問合せ：神戸市マイナンバーカードコールセンター

電話：078-600-2910(年中無休 受付9時～20時)

第2部「朗読劇を楽しむ会」

作品名 「すっぴん」 「荷物の順番」 「花影の花」

ボランティア みどりの会4人

多くの皆様が感動に涙していました。

各部の報告

老人部

部長 今泉勝次

12月2日(金) 料理教室 中止 (活動場所がなかったため)

青年部

部長 佐々木文孝

- 10月14日(金) 第5回 ヨガ教室 参加者11人
(於)総合福祉センター 体育室
- 10月21日(金) 釣り教室(ます釣り) 参加者28人
(於)有馬ます池公園
- 11月11日(金) 第6回 ヨガ教室 参加者10人
(於)総合福祉センター 体育室
- 12月9日(金) 第7回 ヨガ教室 参加者6人
(於)総合福祉センター 体育室

女性部

部長 折野八千代

- 12月9日(金) 秋の研修会 参加者41人(会員22人)
クロマチックハーモニカとEWI(イーウィ)の
演奏を楽しみました。(於)楠公会館

スポーツ部

部長 岡崎明美

- 10月6日(木) STT練習会 参加者3人
(於)総合福祉センター 体育室
- 10月9日(日) 第59回近畿視覚障害者卓球大会
参加者4人 (於)奈良県
- 11月6日(日) 第23回兵庫県グランドソフトボール選手権
大会 中止

文化部

部長 小林紀代

- 12月16日(金) 歌の集い (於)東部在宅福祉センター
この日が最後ということで会長を始め多くの皆様のご参加があり

「輝け市視協」など数曲を思いっきり歌いました。
時田先生には永年のご指導、楽しく歌わせていただきましたこと
心よりの感謝とお礼を申しあげます。奥様にもいろいろお世話に
なりました。ありがとうございました。

あはき部

部長 高江洲康昭

12月9日(金) 健全なるあはきを守る会 会議
(於)総合福祉センター3・4研

各区の報告

(灘 区)

10月 7日(金) 敬老治療奉仕 奉仕会員8人 受療者20人
(於)岩屋青年会館

12月23日(金) 歳末助け合い事業 水上バス観光と大阪くらし
の今昔館 参加者21人 (於)大阪市

(北 区)

11月18日(金) 喜楽館見学 参加者12人(会員7人)
(於)新開地 喜楽館

(長田区)

11月18日(金) 老人部カラオケ
参加者12人(会員6人) (於)歌居屋

(垂水区)

10月 7日(金) 垂水視覚障害者福祉協会75th
「リピート山中さんコンサート」参加者 54人
(於)中山記念会館1階 大会議室
会員並びに友人、他支部の協力により行いました。
とても楽しい雰囲気良かったです。

11月16日(水) 第47回基礎から学ぶ料理教室 参加者6人
講師の先生と3人の補助の方の協力で行いました。
レシピは筑前煮 (於)垂水区文化センター 調理室

その他の行事

11月10日(木) 日身連 第42回近畿ブロック福祉大会
及び第24回身体障害者相談員研修会

参加者 5人

(於)滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール

今回は3年ぶりに対面での開催となりました。

近畿の水瓶として神戸市も大変お世話になっている美しい琵琶湖がある滋賀県において、近畿各地の障害者団体から大勢の方々が一堂に会して盛大に行われました。

第1部の福祉大会では大会宣言(案)と大会決議(案)ともに原案どおり可決されました。

第2部の相談員研修会では「今後の障害者施策の動向について」というテーマで厚生労働省障害福祉課の藤川雄一様による講演が行われ、福祉大会相談員研修会とともに充実したものになりました。

11月18日(金) 日視連 近畿ブロック 第2回委員会

ズーム開催 (於)総合福祉センター2研

今後の予定

[令和5年1月1日から4月末]

1月の予定は終了したのも含めて記載しております。

* 下記事業は気象情報やコロナウイルスの影響により事業の中止もしくは延期の場合があります。

3月から4月にかけては、各部や各区で決算や予算などの役員会や定時総会などが多く予定されておりますので、それらの日程を調整しながら会員研修会や、お花見を計画したいと考えております。詳しい内容などが決まれば、支部長を通じてご案内をさせていただきます。

2月10日(金) 第14回UD映画祭

「老後の資金がありません！」 (於)医師会館4階 大ホール

開演13時(開場12時30分)

副音声つき(入場するにはチケットが必要です)

コロナ感染防止をふまえて、人数制限および申込制とさせていただきます。

チケットは先着35名様にお配りしております。

定員に達した場合は受付を締め切らせていただきますので
ご希望の方は市視協までお問い合わせください。

2月17日(金) 市視協 オセロ・囲碁大会 開会式13時15分
(於) 総合福祉センター会議室AB

*午後からの開催となります。

多くの方のご参加をお待ちしております。

2月24日(金) 第4回理事会 (於) 総合福祉センター会議室A

3月 3日(金) 第2回会員研修会

アイフレンズ代表、亀甲様をお招きして補装具や日常生活
用具の最新の情報などを研修します。

詳しくは後日、支部長を通してご案内いたします。

■各部事業

老人部

部長 今泉勝次

1月27日(金) 日帰り研修会 聖徳太子ゆかりの斑鳩寺
赤穂市立海洋科学館・塩の国、塩づくり体験と
赤穂ロイヤルホテルの「牡蠣料理」の昼食の旅

(於)赤穂方面

2月 3日(金) オセロ練習会 午後 (於)総合福祉センター2研

青年部

部長 佐々木文孝

1月13日(金) 第8回 ヨガ教室 午前
(於)総合福祉センター 体育室

2月10日(金) 第9回 ヨガ教室 午前

(於)総合福祉センター 体育室

3月 4日(土)~5日(日) 近畿ブロック青年部交流研修会および

第2回青年部委員会

(於)堺市

スポーツ部

部長 岡崎明美

2月26日(日) 第2回近畿ブロック協議会スポーツ部委員会及び
第60回近畿視覚障害者グランドソフトボール大
会代表者会議 (於)兵庫県

■ 各区事業

● 灘区

1月 6日(金) 新年懇親会 13時 (於)楠公会館

4月 7日(金) 定期総会 13時 (於)稗田地域福祉センター(予定)

● 兵庫区

1月22日(日) 歳末共同募金事業

● 北区

1月 6日(金) 新年会 (於)しあわせの村

● 長田区

1月 6日(金) 新年会 12時 (於)旬花

4月 7日(金) 総会 13時30分 (於)ふたば学舎

● 垂水区

1月 6日(金) 新春懇親会 (於)くら蔵垂水店

1月19日(木) 日帰り研修会

空飛ぶいちご狩り・千年一酒造見学 (於)淡路市

1月 20日(金) 第48回基礎から学ぶ料理教室

(於)垂水区文化センター 調理室

4月 14日(金) 総会

● 西区

1月 6日(金) 新年懇親会

(於)イタリア料理店 グローブガーデン・ナーノ

4月 7日(金) 総会(本部行事でお花見会が予定された場合は
14日へ変更) (於)西区役所

■音響信号機設置の取り組みについて

視覚障害者が交通事故に遭わないよう安全に安心して横断歩道を渡るには、どうしても音響信号機が必要です。

そこで皆さんから、市内十数か所の横断歩道に音響信号機の設置や、早朝から夜までの音の鳴る時間帯を統一したかたちで延長してほしいといったご意見がありましたので、早速市視協の要望として、昨年12月16日の灘警察署を皮切りに所轄の警察署へ、お願いに回っているところです。

要望実現の可能性については現地の状況によってどうなるかわかりませんが、何事も為せば成ると信じて粘り強く取り組んでいきましょう。

■3月24日(金) 中山・KLCコンサート

開場13時 開演13時30分

(於)神戸新聞松方ホール

第1部 視覚障害者による演奏

視覚に障害のある音楽家前川^{ゆみ}裕美さんは、幼いころから音楽の道に進み、作曲・編曲・声楽・ピアノを学び、様々な所で活躍されています。

第2部 ゲスト出演：スーパーキッズ・オーケストラ

オーケストラが奏でるクオリティの高い演奏と純粋な音楽で全国より注目を集めています。

さて、春の陽気に桜の花がちらほらほほえみかける頃は、やっぱりKLCコンサートやで。

4年ぶりに開催されるとのことで、ホンマに良かった。

うれしいね。クラシック音楽の臨場感あふれる素晴らしい演奏は大きな拍手でブラボーKLCと叫びたくなるほどの強烈な感動を巻き起こし、コロナで暗く疲れ切った心とからだを明るく元気にしてくれると思いますよ。どうか無事に開催されますように。みんな楽しみに待ってませー！中山財団様、本当にありがとうございます。なお入場人数・チケット申し込みなどの詳しいことは支部長にお聞きください。

お知らせ

■中山記念会館の取り組み

朗V連では月に一度「小さな朗読会」を3階フリースペースで行っています。

また、対面朗読も完全予約制ですが始まりました。

(代筆は行っていません)

連絡先

兵庫県朗読ボランティア連絡会 070-8350-0695

代表幹事 池田 様

■布マスク・鉄アレイをさしあげます

こちらの2つとも、それぞれなにかほかの使い方を工夫して試してみれば意外と役に立つ便利な用具になるかもしれませんよ。

ご希望の方にさしあげます。

ただし、数に限りがありますので早めに市視協事務所(078-371-6245)までお申し出ください。

■貸し出します

①第89回2021(令和3)年度 全国盲学校弁論大会
全国大会 弁論集の墨字・点字本(1冊になっています)

②ルイ・ブライユの生涯 天才の手法(墨字)

2025年は、ルイ・ブライユが点字を考案して200年になります。

■第5回 ロービジョン・ブラインド川柳コンクール作品募集

「視覚に障害がある方」「ご家族・職場の方・ガイドヘルパーなど」が日々感じられている視覚障害にちなんだ日常の出来事を五・七・五の川柳で表現し、応募ください。

主催 株式会社 パリミキ
締切 1月31日(火)
問合せ ロービジョン・ブラインド川柳コンクール事務局
lv-senryu@paris-miki.jp

■目の健康講座とアルゼンチンタンゴコンサート

3月19日(日)開演12時30分 (開場11時30分)

(於)神戸新聞 松方ホール

入場無料 ご希望の方は往復葉書 1枚につき2名までお申込みいただけます。

締切 2月17日(金)

問合せ 078-222-1010

申込 兵庫県眼科医会

(〒651-8555 中央区磯上通6-1-11 兵庫県医師会館7階)

*チラシは事務所に置いてありますので、ご入用の方はお持ち帰りください。

■輝け 市視協の歌

- 1 北にそびえる 六甲の山
緑あふれる 風の中
震災も越え 肩組み合って
みんなで開こう 未来の扉
輝け 輝け 我らが神戸 神戸市視協
- 2 南に広がる 瀬戸内の
寄する波間に 夢が飛ぶ
明石大橋 虹の架け橋
みんなで渡ろう 手を取り合って
輝け 輝け 我らが神戸 神戸市視協
- 3 弾む足音 こぼれる笑顔
胸に膨らむ 希望の光
助け合おうよ 励まし合おうよ
みんなで歌おう 強い絆で
輝け 輝け 我らが神戸 神戸市視協
輝け 輝け 我らが神戸 神戸市視協

■ 会員の移動

入会者 ^{あたり} 當 哲也 (長田区) 青山 進 (西 区)

退会者 川崎 幸子 (灘 区)

逝 去 清川カズ子 (北 区) 享年87

謹んでお悔やみ申しあげ、ご冥福をお祈りいたします。



一富士二鷹三茄子

夢に見ると縁起がよいものを順に三つならべたもの。特に初夢についていう。

よく知られた表現で、語源については次のような諸説があります。富士は高大、鷹はつかみ取る、茄子は成すの意で、縁起のよい物を順に挙げた、など、駿河に関わるものが目につきます。

しかし、江戸前期の用例をみると、最初から三つではなく、「一富士二鷹」までのものや「三」の内容が確定していない例も認められます。

その後意外性があってユーモラスな「三茄子」が加わって表現が確立され、今日まで伝承されることになったものと思われます。

ところで私の初夢はめったに食べられない上等なお菓子をもらった夢やった。このお菓子はうまいんやで。嬉しいなあ。

あとでゆっくり食べようと思って棚になおしていたら目が覚めた。すぐに食べればよかったなあ。あーもったいない。

【編集後記】

広報部長 福田正克

皆様、明けましておめでとうございます。

うさぎちゃん、出番ですよ。

思い出すなあ。ふるさとを。うさぎ追いしはらぺこ。小鮎釣りし甘露煮の美味しかったこと。けったいなふるさとやね。

ところでうさぎ年は、物事が良い状況に恵まれ、どんどん進んで行くということから、ひょっとしたら今年はえべっさんもびっくりするほど景気が爆発し、日本全国^{にっぽん}えびす顔。

市視協の活動もぴょんぴょん拍子で進み、監督が代わった黄色いチームはあれするかもしれんでー？

それにしてもいろんなものが値上がりし、ほんまにせちがらい世の中やね。一攫千金をねらって宝くじでも買ってみようか。たぬきのマスコットが置いてある売り場はあかんで。なんでやねん。わからんやっちなあ。よう考えてみ。たぬきやで。宝くじの「た」をぬいたら空くじやがな。知らんけど。

今年も広報部へのご支援、ご協力よろしく申し上げます。

神戸市視協会報 第135号

発行日 令和5年1月20日
発行者 一般社団法人 神戸市視覚障害者福祉協会
会長 福井照久
編集者 広報部長 福田正克
発行所 〒650-0016 神戸市中央区橘通3丁目4-1
(市立総合福祉センター内)
TEL (078) 371-6245
(078) 579-7151(事業所)
H.P. <http://kobe-sisikyo.eek.jp>



盲人のための
国際シンボルマーク